2025 年度　杏林製薬医学教育事業助成プログラム　報告書

１．行った教育事業

名　称：耳鼻咽喉科・頭頸部外科手術手技教育プログラム

担当者：一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会理事

羽藤　直人（愛媛大学医学系研究科長・医学部長、耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授）

本プログラムは、耳鼻咽喉科・頭頸部外科に興味を持つ学生、臨床研修医を対象として、セミナーならびに手術用精密立体モデルを用いたハンズオン、サマースクールを下記のとおり実施した。

１）第 126 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会において、医学生・臨床研修医のためのセミナー「「耳鼻咽喉科頭頸部外科で広がる未来、選べる自由、デザインするキャリア！」を開催した。

（開催日時）2025 年 5 月 28 日 16:30～18:00

（内容）理事長からのメッセージ、耳鼻咽喉科頭頸部外科の魅力、キャリアパス、若手医師が勧める！「ようこそ耳鼻咽喉科頭頸部外科へ！」、聴衆参加型パネルディスカッション「耳鼻咽喉科頭頸部外科・リアルタイムキャリアデザイン」、体験型ハンズオン紹介「耳科&鼻科・頸部・喉頭気管」

（参加人数）約 340 名：学生、臨床研修医、引率医師

２）第 126 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会において、医学生・臨床研修医のための診療体験ハンズオンを実施した。

（開催日時）2025 年 5 月 29 日

9:30～10:30、10:50～11:50、15:30～16:30、16:45～17:45

（内容）耳科＆鼻科、喉頭気管、頸部、の 4 つの領域、3 コースで、それぞれ側頭骨・鼻副鼻腔・喉頭気管・頸部のモデル等を実際に使用し、耳鼻咽喉科に興味のある臨床研修医と医学生のレベルに合わせた丁寧なレクチャーを実施した。

（参加者）197 名（体験者 79 名、見学者 118 名）

体験者（医学生）	32
見学者（医学生）	43
体験者（臨床研修医）	47
見学者（臨床研修医）	75
計	197

３）第 1 回日耳鼻サマースクール 2025 を開催した。

（開催日時）2025 年 7 月 26 日（土）～27 日（日）

（内容）セミナー、各種検査体験、特別講演、体験型ハンズオン（鼻科手術、耳科手術、気管切開、頸部エコー／手術）

（参加人数）123 名

医学生 3 年	2
医学生 4 年	2
医学生 5 年	20
医学生 6 年	8
臨床研修医 1 年	40
臨床研修医 2 年	51
計	123

２．成果（教育効果の測定結果を含む）

それぞれ、アンケート調査を実施した。（別添資料参照）

ハンズオンについては、各項目、0 点：全くできない（思わない）から、10 点：十分できる（とてもよくできる）の 11 段階とし、受講生に選択してもらった。臨床研修医（体験者）の各項目の平均点を示す。

	講習前	講習後
１）手術に自信があるか	2.0	4.8
２）解剖を理解しているか	2.8	5.4
３）手術手技は習得できているか	2.0	5.1
４）内視鏡・顕微鏡の使用はマスターしているか	1.7	4.7
５）手術器具の使い方はマスターしているか	1.9	4.9

以上のように、受講者自身、まだ耳鼻咽喉科手術の経験が十分でないため、受講前の点数は低いが、ハンズオンセミナー後は、各項目で有意に自分に対する評価が上昇し、教育の効果が得られた。

参加者のセミナー終了後の感想は、ポジティブな意見であり、講師の丁寧なレクチャーが、高評価を得られた原因であると考えている。

ハンズオンセミナーの講師に関するアンケートでは、ハンズオンの重要性を再認識するとともに、指導する楽しみが多く述べられ、継続性を要望していた。機器と人材を

提供した機器メーカーの参加者も同じようにハンズオンの熱気に興奮し、非常に楽しく、教育への貢献をした充実感を述べていた。

セミナー、サマースクールについても、ポジティブな意見が多く、将来の選択肢を広げるきっかけとし、耳鼻咽喉科頭頸　部外科の魅力を知ってもらう機会となったと考える。

以上から本医学教育プロジェクトは、受講者、指導者、サポート側、三位一体の充実感が得られ、非常に有意義な教育事業であった。

2025 年　会計報告書　書式

（1）収入

項目	金額
自己資金	3,000,000 円
杏林製薬医学教育プロジェクト助成	5,000,000 円
合計	8,000,000 円

（2）支出

項目	金額
運営費用（例：会議費、運営・管理費等）	1,140,028 円
医学教育プログラムの案内に関する費用（例：案内状、招待状、受講申請書等の作成費等）	229,398 円
教育資材等作成費等	2,579,770 円
設備備品	913,440 円
講師費用（例：謝礼、交通費、宿泊費等）	3,139,900 円
認定費（医学教育プログラム受講完了に関する認定費）	43,615 円
その他費用	21,868 円
合計	8,068,019 円